

現場マネジメント実践スクール(集合型コンサルティング)

「カーボンニュートラルを実現するために 必要な解決策を考え、実践の一步を踏み出す」



主催：株式会社浜名湖国際頭脳センター
 協力：五十鈴東海株式会社
 後援：公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構

地球環境を維持し平和で豊かな生活を続ける「持続可能な社会の実現」は、世界全体のテーマとして共通認識されています。

「持続可能な社会の実現」に向けた大きな課題の1つが「地球温暖化」であり、そのための取組みが温室効果ガスの排出削減を目指す「カーボンニュートラル」です。

「カーボンニュートラル」への企業の対応は、顧客との取引条件の点からも、また、資源を絶やさず企業活動を行う点からも、必須になっていると言えます。EUでの2035年ガソリン・ディーゼル車新車販売の実質的禁止、日本での2050年カーボンニュートラル実現など、国レベルでの達成時期も示されており、待たなしの状況でもあります。

一方で、企業の6割以上がカーボンニュートラルに「取り組んでいない」と回答するアンケート結果もあり、今後、課題の1つとなっていきます。

本事業は、中小製造業が抱えるカーボンニュートラルで「何をすれば良いのか」「どこまでやれば良いか」という疑問を解消し、具体的な取組みの一步を踏み出すため実践スクールです。

ぜひ、我が社に合ったカーボンニュートラルへの取組みに向け、本スクールへご参加ください。

本事業の目標と特長

2つの 目標

- ・中小製造業の予算や人員を踏まえたカーボンニュートラルの取組みを知る
- ・カーボンニュートラルへの取組みを実践し、我が社に合った取組方法に落とし込む

5つの 特長

- ・中小製造業での「予算や人員を踏まえて実施できること」を知ることができます。
- ・複数社が参加しての『集合型』なので他社の取組みも参考にでき、「この方法で良いのか?」という不安を解消できます。
- ・1社あたり複数名(最大3名)で参加できるので、参加メンバーで情報共有し、組織全体へ落とし込んでいくことが可能です。
- ・五十鈴東海の事例を参考に、数値結果だけでなく、推進する体制やマネジメントのポイントについてアドバイスしていきます。
- ・集合型コンサルティングなので、通常のコンサルティングと比較し、1社あたりの費用面での負担が軽減できます。

開催概要

- 【内 容】 4回の集合研修と、研修の間の各社の実践で具体的な成果を求めていきます。
* 詳細は次ページをご参照ください
- 【日 程】 第1回 10月18日(火) 9:00~17:00 第2回 11月15日(火) 13:30~17:00
第3回 12月13日(火) 13:30~17:00 最終回 1月25日(水) 13:30~16:30
- 【会 場】 五十鈴東海株式会社浜松サービスセンター (磐田市上万能 528)
* 最終回のみ浜松市中心部予定
- 【対 象】 カーボンニュートラルへの取組みに関わっている方/今後、関わっていく方
- 【講師等】 講師: 山本 操((株)浜名湖国際頭脳センター 客員研究員ほか)
取組事例先: 五十鈴東海株式会社
- 【定 員】 10社(最少催行社数5社) * お車でご来場いただけます。1社1台でお越しください。
- 【参加費】 132,000円(税込)/社(1社3名まで参加可)
- 【その他】 秘密保持契約を結んでご参加いただきます。
- 【お申込】 最終ページをご参照ください。

講師等の紹介

■ 講師: 山本 操((株)浜名湖国際頭脳センター 客員研究員ほか)

大学卒業後に輸送用機器メーカーに勤務の後、製造業を中心に研修やコンサルティングを行っている。特に生産現場の改善・管理への指導には定評がある。今回も、現場目線からの「カーボンニュートラル実現への取組み」に対するアドバイスを行っていく。中小企業診断士/静岡産業大学総合研究所客員研究員/静岡産業振興財団専門家・「静岡ものづくり生産性向上推進リーダー育成スクール」講師。



■ 取組事例先: 五十鈴東海株式会社

鉄鋼流通におけるコイルセンターと呼ばれる会社で、自動車関連を始めとする二輪、家電、配電盤等の様々なお客様に対して最適生産・低コスト・最短供給を物流・特殊加工・サービスの特徴を活かし、最適な形で提供している。

会社経営においても、全員参画をキーワードに一人ひとりの意見を大切にしながら、全社員で会社を創り上げる全員参画経営を形成している。昨年カーボンニュートラルに対する取組みも加速しており、自分達でやれることを見つけ出しながらオリジナルな活動を展開し、社会貢献へと繋がる取組みを創り出している。



五十鈴東海株式会社の取組みについて

五十鈴東海(株)では、カーボンニュートラルの取組みを新たな取組みとして捉えるのではなく「既存活動の延長線」と考え、推進しています。例えば、CO2 排出量削減では「輸送改善」「業務改善」「歩留り改善」といった項目をそれぞれ単位あたりの CO2 排出量に置き換え、目標数値を設定するなどしており、これらを業績(粗利益、人件費など)とも連動させて活動を進めています。

また、カーボンニュートラルの取組みを一部の社員の活動にせず社員全員が関わっていけるようチーム目標や個人目標に落とし込む事で、組織全体の成果に繋げ、その成果・取組は個人評価にも繋げています。

さらに、「実行計画の可視化」を図り自分たちの活動状況を常に見ることができるようにし、モチベーションの維持につなげるとともに、フォローできる体制も作っています。

カリキュラムおよびスケジュール

回	日時	内容
第1回	10月18日(火) 9:00~17:00	<p>○導入研修 製造業でのカーボンニュートラルの取組みの現状と課題、また、自社に合わせた取組みのポイントをお伝えしていきます。</p> <p>○先進事例学習(工場視察と説明) 会場でもある五十鈴東海浜松SCのこれまでの取組みと成果を、プレゼンテーションと工場視察にてお伝えします。</p> <p>○自社の見直しと、自社で出来ることを考える ・研修と視察・説明を踏まえ、自社の活動を振り返り、出来ていること/今後必要になることを洗い出します。 ・他社の検討状況も参考にしながら、「我が社で出来ること」を選定します。 ・「まずはやってみよう」から、最初の1カ月間(第1クール)の活動を検討します。</p> <p>※活動は、「自動車での移動距離」「工場・事務所の電気使用量」といった出来ることから考え、企業によって1カ月の数値を把握するところから取り組んでいきます。</p>
	第1クール	第1回で作成したスケジュールリング(計画)に沿って、実践していきます。(スタッフが、順次フォローを行っていきます。)
第2回	11月15日(火) 13:30~17:00	<p>○振り返りと次の1カ月の活動を計画する ・1カ月間実践の結果を振り返ります。 ・振り返りを発表し、講師や事例企業、他の参加者から意見を得ます。 ・振り返りへの意見などを踏まえ、第2クールの活動を計画します。</p>
	第2クール	第2回で作成した計画に沿って、1カ月間実践していきます。(スタッフが、順次フォローを行っていきます。)
第3回	12月13日(火) 13:30~17:00	<p>○振り返りと次の1カ月の活動を計画する ・1カ月間実践の結果を振り返ります。 ・振り返りを発表し、講師や事例企業、他の参加者から意見を得ます。 ・振り返りへの意見などを踏まえ、第2クールの活動を計画します。</p>
	第3クール	第3回で作成した実行計画に沿って、1カ月間実践していきます。(スタッフが、順次フォローを行っていきます。)
最終回	1月25日(水) 13:30~16:30	<p>○振り返りとまとめ ・3カ月間の実行結果を振り返り、まとめます。 ・成果発表の資料を作成します。※発表用資料のフォーマットを準備します。</p> <p>○成果発表・総評 ・各社10分程度の成果発表を行います。 ・講師や現場アドバイザーから総評を行います。</p> <p>* 終了後、懇親会を予定しています。(コロナ感染状況をみて判断します。)</p>

お申込方法

メールでお申込いただけます。以下の送信先へ、件名と内容をご記載の上、お送りください。
(メールの受信が確認できましたら、担当者より受信確認のメールをお送りいたします。)

■送信先 jinzai@hamanako.co.jp

■件名 「カーボンニュートラル実践スクール申込」

メールに以下をご記載の上、お送りください。

(1)貴社名

(2)ご住所(郵便番号もお願いします)

(3)ご担当者 お名前(ふりがな)／部署・役職／TEL／メールアドレス

(4)ご参加者 お名前(ふりがな)／部署・役職／メールアドレス

●申込〆切 10月7日(金)

*ご参加者が複数名いらっしゃいましたら、人数分ご記載ください。

*ご参加者とご担当者が同じでしたら、ご参加者に「ご担当者と同じ」とご記載ください

*お送りいただいた情報は、本事業・本説明会のご連絡のほか、今後の情報提供で利用する場合がございます。



キャンセル及びキャンセル料について

- ・キャンセルされる場合には、講座開催日(複数日開催の場合は開始日)10日前の17:00までに、メールまたはお電話でご連絡ください。それ以降のキャンセルにつきましては、原則として受講料の全額をご負担いただきます。
- ・受講者の変更は、キャンセル料は発生いたしません。

-受講者数実績 53,000 名超-



お問い合わせ先

株式会社浜名湖国際頭脳センター 担当:米良(めら)・佐藤

TEL:053-416-4002 / Mail:jinzai@hamanako.co.jp

*メールマガジン配信中！(人材育成支援 Web サイトからご登録いただけます)

人材育成支援 Web サイト



浜名湖 人材育成



Ver.1.0